

1. 対象部材

外部物干し金物(軒天付け逆T字タイプ)

略称：CjK 物干し金物

2. 標準(共通)化の部位

標準(共通)化の部位を図1に示す。

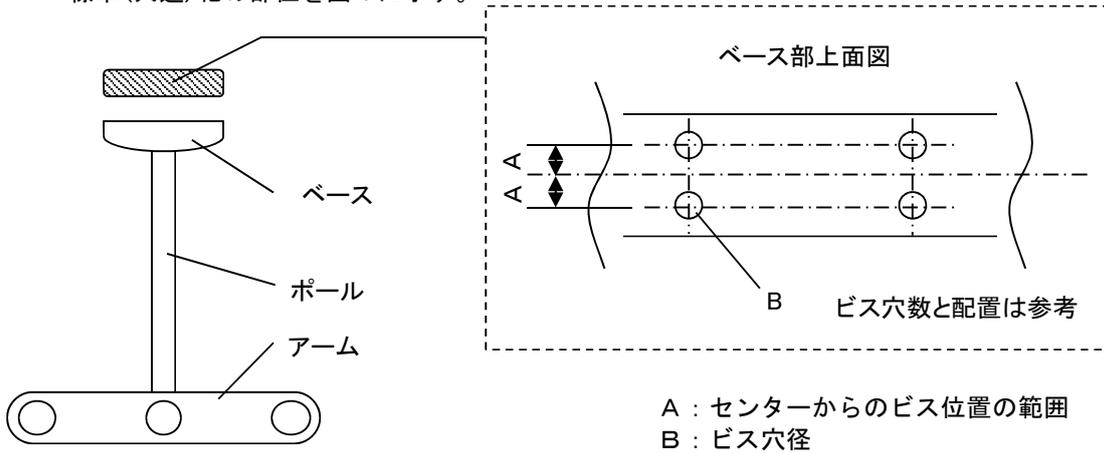


図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

図1の各部位の寸法を表1に示す。

表1－各部位の寸法

単位：mm	
項目	寸法
A：センターからのビス位置の範囲	≤ 7.5
B：ビス穴径	6

Bが長穴の場合は短辺寸法とする。

4. 表示方法

部材・印刷物・電子媒体などに、長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 下地材のサイズ

下地材(野縁等)の幅は38mm以上とする。

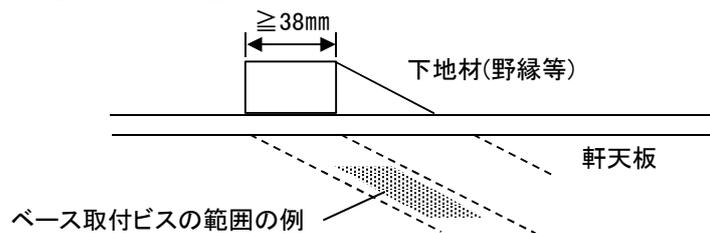


図2－下地材(野縁等)

5.2 固定するビス

- ・ビスはφ 5 mm以下とする。下地材(野縁等)の割れを防ぐため。
- ・ビスの本数は製造メーカーで規定する。図 1 のビス穴数と配置は参考とする。

6. 解説

6.1 交換時の注意点

ポール長さやアーム長さが異なる場合があるので、左右セットで交換する事を前提とする。

6.2 躯体側の取付け部

既存の取付け穴を埋めて位置をずらすなど固定強度が落ちないように配慮する。

6.3 材質について

物干し金物の材質については問わない。

7. 共通事項

7.1 寸法について

寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記) 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。